



ハマいき通信

VOL. 6

発行日：平成24年8月

6月28日(木)
@都筑公会堂



ヨコハマいきいきポイント スキルアップ研修会を開催しました！

これまで、実施したアンケートのご要望を受け、今年度、試行的に、都筑区在住の登録者の方を対象として、スキルアップ研修会を開催しました！募集開始、早々に50名の定員に達し、研修会は大盛況！

研修内容は、認知症の理解を深める「認知症サポーター養成講座」を実施しました。

●認知症サポーターとは？



認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者のことです。何か特別なことをする必要はありません。認知症を正しく理解し、身近に認知症の人がいたときにそっと見守ることから始まります。認知症サポーターが地域に大勢いることが、認知症の人やその家族にとって安心して暮らせるまちの第1歩につながります。

認知症キャラバンメイト 市丸 氏



「認知症サポーター養成講座」は、2名の講師により、行われました。初山氏には、「認知症についての概論」、市丸氏には、「認知症の方の気持ち、接し方、家族の気持ち等」をお話しいただきました！お二人とも、ありがとうございました！

認知症の人との接し方 “3つのない”

驚かせない

急がせない

自尊心を
傷つけない

48名の方に
参加いただきました♪
ご参加ありがとうございました！



<スキルアップ研修会のアンケート結果>

Q：この研修会の内容は、今後のボランティア活動で役に立つと思いますか？

「役に立つと思う」と答えた方が88.9%！！

Q：定期的にこのような研修会に参加したいですか？

「ぜひ参加したい」、「内容によっては参加したい」という方が合わせて97.8%！！

今後、研修内容も含め、開催について検討していきたいと思えます。

《かながわ福祉サービス振興会の電話番号が変わります!!》

「ヨコハマいきいきポイント」の事務局である「かながわ福祉サービス振興会」の連絡先を変更します。事業に関するお問合せ等は、以下の変更後の番号へお願いいたします。

【変更前】：045-671-0294

→ 【変更後】045-671-0296





「ずばり！横濱」で紹介されました☆

特別養護老人ホーム 新横浜さわやか苑（港北区）

テレビ神奈川で毎週土曜日18時から放映中の「ずばり！横濱」の4月14日放送分の特集コーナーで、ヨコハマいきいきポイントの活動が取り上げられました♪

取材にご協力いただいたのは、港北区にある「特別養護老人ホーム 新横浜さわやか苑」です！

「おいしい食事・あたたかい介護・充実した医療の提供」を目標としている当施設で活躍するボランティアさんの活動に密着しました★

ボランティアさんや施設長のコメントに注目です！



リポーターさん★

ボランティアの市川さん★

↓コーヒーやお茶の準備中♪

↓お声かけしながら気配り☆



○どのようなことをされているのですか？

●週に1回喫茶を開いていて、ご利用者さんがお茶を楽しむのをお手伝いしています。

○にぎわっていて、お忙しそうですね。

●皆さん、毎週楽しみにしていらっしゃるんですよ！

ボランティアさんは、『地域の風』です!!

○喫茶以外にも、ボランティアさんに来ていただいているんですか？

●お花やお茶の先生など、大勢います。お祭りには、50人くらいのボランティアさんがお手伝いに来てくれます。

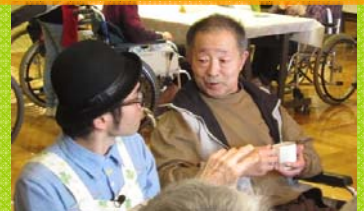
○ボランティアさんが来てくれてよかったことは？

●ボランティアさんは、『地域の風』です。「地域の風」を入れることで施設も活性化し、リフレッシュします。サービスの幅も広がり、利用者さんにとっても安らぎになり、いいことだらけです！

利用者さんも嬉しそう!



「おいしくいただいています♪」



あいない 施設長の相内さん★

活動後に、ホッと一息☆



明るい利用者さんに元気をもらっています。ボランティアに来ることは『元気の素』です!

～ボランティア募集中～

- ①ドライヤーで髪を乾かす
- ②レクリエーション補助(将棋の相手)

日時：①(乾髪等)月・火・木・金、②(将棋)平日
(時間はいずれも、10時～12時、14時～16時)

場所：新横浜さわやか苑(港北区大豆戸572-5)

電話：045-544-4165(担当：佐々木、峰岸)

募集人数：若干名

取材のご協力、ありがとうございました!

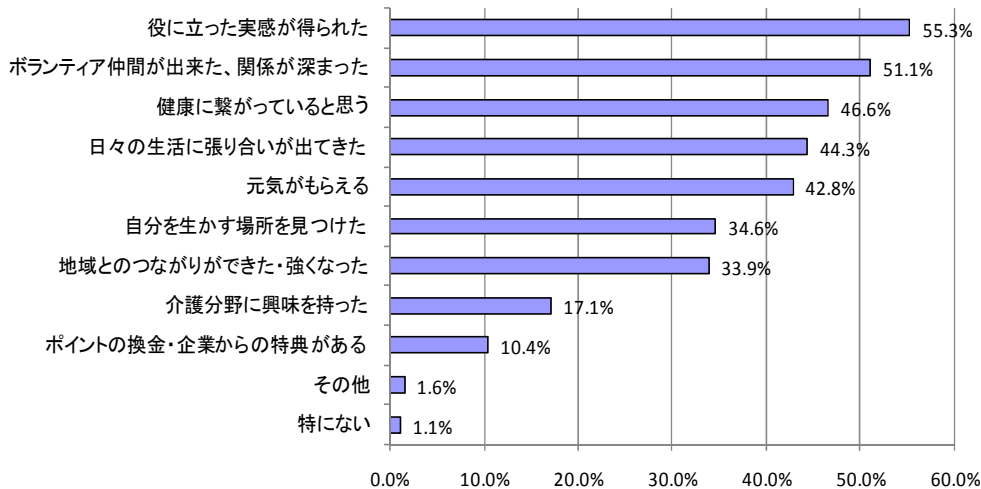
ヨコハマいきいきポイント登録者アンケート 集計結果

今年2月にポイント換金のお知らせをお送りした際に、同封したアンケートの結果を取りまとめました。ここでは、アンケートで「現在活動をしている」とご回答いただいた2,945人分の回答をご紹介します。
(アンケートの詳細は、「平成23年度ヨコハマいきいきポイント実施報告書」をご覧ください。ホームページアドレス <http://ikiiki.kanafuku.jp> で公開しています。)

＜調査概要＞○対象者：登録者全員（5,546人）
○回答数：3,240人（回答率58.4%）
【内訳】活動している方:2,945人、活動していない方：295人

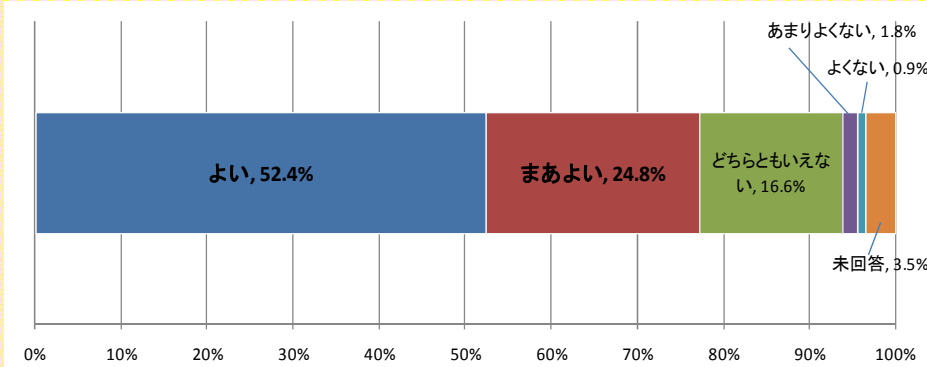
Q 活動してよかったこと(n=2918 複数回答)

「役に立った実感が得られた」、「ボランティア仲間が出来た、関係が深まった」との回答が約5割超。健康に繋がっている、生活に張り合い、元気がもらえるが4割台。



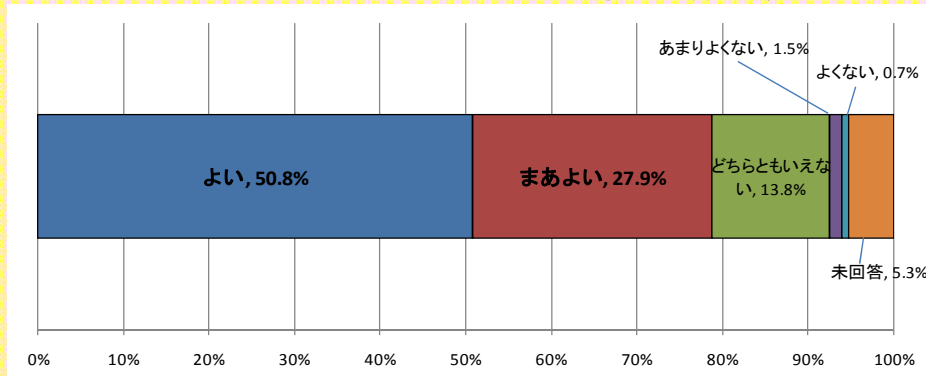
Q ポイント換金についての考え方(n=2945)

換金に対し、「よい」「まあよい」の回答を合わせると、約8割。



Q いきいきポイントの評価(n=2945)

「よい」が50%、「よい」「まあよい」をあわせた肯定的評価が約8割



皆様からいただいたご意見を踏まえて、本事業をよりよいものとしていけるよう、検討してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。



ご協力いただき、ありがとうございました。



配食・会食サービスの ポイント付与の取扱いを変更します!!!

「配食・会食サービス」において、ポイントの付与は、1回のサービスに関して数日に渡り活動をした場合でも、『一連の流れ』として、一律200ポイント付与としていました。
しかし、『一連の流れ』の中でも、様々な役割を兼務されている方もいるため、1回のサービスで、数日に渡り活動されている場合は、その日ごとにポイントを付与することとさせていただきます。

<例>		～変更前～	～変更後～
前日	買出し	} 200ポイント	前日 買出し → 200ポイント
当日	食事の調理		} ※ただし、1日のうち、左の2つ以上の活動に従事された場合も、1日の活動として200ポイント。
	食事の配達	当日 食事の調理 → 200ポイント	
			当日 食事の配達 → 200ポイント

※いずれか一つの活動に参加した方も、すべての活動に参加した方も、30分以上活動していれば、一連の流れとして、一律200ポイント。

※1日の活動に対して、30分以上活動していれば、200ポイント付与。
(例)「前日の買出し」と「当日の食事の調理」をした場合: 400ポイント
同日に「食事の調理」と「食事の配達」をした場合: 200ポイント



ご寄付いただき、 ありがとうございました☆

23年度の換金・寄付について、換金申請者の方々のうち、約500名の方がご寄付をしてくださりました。心よりお礼申し上げます。寄付先の団体から、喜びの声とお礼の言葉をいただきましたので、ご報告させていただきます。本当にありがとうございました。
また、ご自分の口座へ換金後、ご自身で寄付をされた方もいらっしゃると思います。ボランティア活動により貯めたポイントを還元していただきまして、誠にありがとうございました。

<寄付先>

- 横浜市 水のふるさと道志の森基金 ●文化基金
- 横浜市社会福祉基金 ●よこはま夢ファンド
- よこはま協働の森基金
- 横浜市環境保全基金
- 横浜市社会福祉協議会
- 公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団
- 公益財団法人 横浜市体育協会
- 公益財団法人 横浜市緑の協会
- 各区 社会福祉協議会



熱中症を防ぎましょう!

熱中症は、例年7月の梅雨明けから8月上旬にかけて多発し、9月頃まで注意が必要です。
「高温多湿、風がない、日差しが強い」時に起きやすくなります。
ボランティア活動の際も含め、熱中症にならないよう、日頃から予防に取り組んでいきましょう。



～すぐできる熱中症対策!～

- ★家に温度計を設置しましょう!
- ★扇風機も活用!!室温が28℃以上の場合は、エアコンをつけましょう!
- ★こまめに水分補給しましょう!
- ★外出する時は帽子や日傘を使いましょう!

体調に気をつけて、無理せず
活動を続けてください☆



《編集後記》

☆今年度から、「いきいきポイント」の担当になりました。まだ5ヶ月ですが、登録研修会等では毎回たくさんの方とお会いしています。担当になって改めて、横浜市には意欲的にボランティア活動されている方、興味のある方がこんなにも多くいらっしゃるという事を実感しました。皆様から元気をもらいつつ、今後も頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

★昨年のポイント分の換金では、お忙しい中、申請に係る手続きにご協力いただき、ありがとうございました。当事業が、皆様のボランティア活動の励みになっていければ嬉しいです。今年も早速テレビ取材があったり、試行的に「スキルアップ研修会」をやったりと盛りだくさん! 今後も、より一層ボランティア活動を楽しんでもらえるようなお手伝いをできればと思います。



山本

中島